

令和 7 年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	なかやま けんた		
氏名	中山 健太		
所属・役職	熊本県宇城市市民部市民課 課長補佐		
活動拠点			
略歴	平成 16（2004）年 4 月 豊野町役場入庁 税務課 平成 17（2005）年 1 月 宇城市が誕生 平成 17（2005）年 1 月 豊野支所市民課 平成 18（2006）年 4 月 豊野支所総務課 平成 19（2007）年 4 月 豊野支所総合窓口課 平成 21（2009）年 4 月 経済部商工観光課 平成 25（2013）年 4 月 豊野支所総合窓口課 平成 27（2015）年 4 月 総務部行政改革課 平成 29（2017）年 4 月 総務部市長政策室 平成 30 年度 都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会・委員 令和 2（2020）年 4 月 企画部企画課 令和 4（2022）年 4 月 市長政策部市長政策課 令和 5（2023）年 4 月 市民部市民課		
地域情報化の 専門分野・技術	AI・RPA を活用した業務改革		
専門分野	A I 活用 生成 A I 活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（D X 推進のための機運の醸成） 人材（D X に関する知識習得・研修・育成） デジタルデバйд対策 マイナンバー R P A 導入		
自治体向けメッセージ	AI や RPA は働き方改革や業務効率化の手段のひとつであり、自治体の業務にどのように活用し、運用していくのかなどについて皆様のお役に立てればと思います。人口減少時代における自治体行政の在り方、働き方を一緒に変えていきましょう！		
関連サイト			
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	平成 16（2004）年度熊本県豊野町役場に入庁（現・熊本県宇城市）。これまで税務、防災防犯、観光物産、農政を担当、平成 27（2015）年度より行政改革を担当、令和 5（2023）年度より現職。平成 29 年度総務省の業務改革モデルプロジェクトに係る提案事業に「RPA 等を活用した業務改革」を提案し、採択。平成 30 年度「都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会」委員を務めるほか、総務省「地域 IoT 実装のため	

		の計画策定・推進体制構築事業」において計画策定に従事。RPA に関する講演やセミナー講師なども経験。
	これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト	平成 29 年度 ・総務省「業務改革モデルプロジェクト事業」 平成 30 年度 ・総務省「地域 IoT 実装のための計画策定・推進体制構築事業」 ・（公財）日本都市センター「都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会委員」 ・総務省「業務改革モデルプロジェクト説明者派遣事業」 派遣先：愛知県、熊本県、岡山県 ・宮城県高度情報化推進協議会 講師 ・熊本県市町村業務改革等研修会 講師 ・人口減少社会を見据えた行政サービスの省力化・効率化等に関する意見交換会（大分県） 講師 ・全国市町村国際文化研修所（JIAM） 講師 ・中野区政策立案研修 講師 ・2040 頃の自治体行政を考える研修（長崎県） 講師 ・人口減少社会に対応する行政運営のあり方講演会（秋田県） 講師 ほか 令和元年度 ・第 32 回地方自治研究熊本県集会 講師 令和 3 年度 ・自治体通信ウェビナー講師 地域情報化アドバイザー派遣実績 ・平成 31 年度（令和元年度） 蒲都市、熊野市、亀岡市、徳島市、鹿児島市 ・令和 2 年度 大刀洗町、霧島市 ・令和 3 年度 霧島市 ・令和 5 年度 島根県